

会長の挨拶



会長
渡部 和紀

5月の理事会・評議員会において、会長に選任されました渡部です。令和2年5月から横山会長・澤村会長のもとで事務局長を務めてまいりました。清水地区は文教地区で、小学校から大学まで6つの学校があり、また万葉の昔からの歴史や史跡がたくさんある地区です。

近年人口の増加につれ、学生の町・商店街の町・寺町・住宅街とさまざまな側面のある地区となりました。

私ども清水地区社会福祉協議会は、「やさしい町しみず」を実現するために、地域福祉に力を尽くしてまいりました。

同じ建物内にある松山市社協、地域包括支援センター味酒・清水や、民生委員児童委員協議会、町内会連合会、まちづくり協議会、公民館等と連携して、

各種の行事を開催しています。

現在、清水小学校北校舎2階にある「いきがい交流センターしみず」を利用して、高齢者の交流の場「友遊しみず」「ふれあい教室」を定期的に開催して、各世代の交流の場やいきがいづくりにも取り組んでいます。

また、「赤い羽根共同募金」を利用して、各分館、高齢クラブ、子ども会や各奉仕団体へ助成金を配布して、各団体の継続的な活動の支援をしています。

今後も歴代の会長さんの意思を継続して、安心して暮らせる地域福祉社会の実現に努めてまいりますので、関係機関や地域の皆さま方のご協力をお願いいたします。

新執行役員紹介

事務局長

門屋 淳

援護部長でお世話になりましたが事務局長でも宜しく願います。

援護部長

井手 知美

皆様のお力をお借りしながら明るく元気に頑張ります。

会計

友近 早苗

何事にもプラス思考で取り組んで参ります。

啓発調査部長

上森 睦美

食べて遊んで笑ってどんな事も全力投球で楽しんでいます。

よろしく願いいたします

協力会員募集のお知らせ

清水地区社会福祉協議会は、ボランティアに関心のある方、地域助け合い活動に参加してみようと思われる方を募集しています。いま《地域のつながり》があらためて注目されています。

お問い合わせ 清水地区社会福祉協議会援護部長
井手 知美 TEL 916-9179

地域の中で《こんなこと》必要だと思いませんか？

楽しく、明るく、ボランティア活動をしませんか。

サロン
お手伝い

話し相手

・乗取り
・買い物
・ゴミだし

編集後記

啓発調査部長 上森 睦美

コロナ禍により我慢を強いられた日々を経て、徐々に以前の生活に戻り始めました。清水地区社協も新しい執行役員を迎え、活動を再開しています。不安や不自由を取り除き、地域の皆様に寄り添う地区社協の活動を応援していただきますようお願い申し上げます。

第69号



しみずの福祉だより

清水の現状 (令和5年9月1日現在)

人	口	22,278人
65歳以上		5,888人
高齢化率		26.4%
世帯数		13,301世帯
一世帯平均		1.7人

(住民基本台帳による)

住所：松山市清水町3-15 清水小学校北校舎2階 TEL：916-9179

編集・発行 清水地区社会福祉協議会
会長 渡部 和紀

お仲間募集

友遊しみず



「友遊しみず」は、清水小学校の北校舎にある「いきがい交流センターしみず」で開催しています。

寝たきり、認知症、介護予防を目的とした高齢者が集まり、ゲーム大会や脳トレ、ストレッチ体操、手芸工作等、看護師による健康管理を行いながら、沢山のプログラムを元気に楽しんでいます。

なかでも児童との交流は年間を通じ計画的に行われ、感染予防に気を配りながら利用者の方々は楽しく参加しています。

また利用者は「友遊しみず」に参加している時は、笑いが絶えず楽しい」と言い、お互いに気遣い助け合い、仲の良いのも自慢です。

生きがいを見つけ、イキイキとした高齢者の笑顔があふれている「友遊しみず」では利用者を募集しています。ぜひ遊びに来てください。

活動援助員 高橋 愛美



○対象者 松山市内在住の概ね65歳以上の方で、介護保険の認定を受けていない方

○開催日時 毎週月曜日・木曜日 10時～15時

○参加費 600円(昼食代・お茶菓子代)

※送迎や入浴サービスはありません。

連絡先 いきがい交流センターしみず TEL 923-1355
松山市清水町3-15 清水小学校北校舎2階

赤い羽根共同募金のお願い

令和5年度 清水地区 赤い羽根共同募金

目標額

2,874,700円



今年も、10月1日～12月31日まで、共同募金運動が行われます。ご援助頂いた募金は地域の福祉活動に使われます。

皆様、共同募金にご協力をお願い申し上げます。

令和5年度

清水地区社会福祉協議会への
賛助金として

1世帯

@100×5,432世帯＝

543,200円

を清水地区町内会連合会様より
頂きました。

地域の独居高齢者によりそう みまもり員

松山市には独居高齢者みまもり員制度というものがあることをご存知でしょうか？この制度はおおむね65歳以上の独居高齢者の方々が住みなれた地域・家庭で安心して暮らすことができるよう、高齢者の福祉の増進をはかるために作られました。平成8年4月1日より事業開始され、すでに27年目を迎えています。

現在清水地区では21名のみまもり員が担当民生児童委員と協力しながら活動しています。具体的には声かけ訪問による定期的な安否確認をしたり、近況を伺って実情を把握し、必要があれば民生児童委員に迅速に繋いでいます。民生児童委員にとっても、とても頼りになる存在です。

地域の皆さまにも、みまもり員制度へのご理解と、あたたかい応援を賜りますよう今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

清水地区民生児童委員協議会 会長 武智 静



みまもり員の声かけ訪問

清水地区独居高齢者みまもり員

令和5年4月1日現在

番号	氏名	住所	担当民生委員
1	岡田 英子	緑町1丁目	栗田・松下
2	佐伯 照子	鉄砲町	野間・上森・田中
3	菅 加代子	清水町1丁目	上森・小川・渡部・中野
4	越智 玲子	清水町2丁目	八木
5	安本 由佳	高砂町2丁目	井手・篠原
6	高宮 順子	木屋町3丁目	河内・能田
7	味岡 寛子	高砂町4丁目	村岡・松原
8	平松 珠紀	御幸1丁目	塩崎・武智
9	石山眞美子	御幸2丁目	阿部・石山・齊本
10	西側 雄平	清水町4丁目	伊藤・緒方
11	山本 延美	木屋町4丁目	友近(孝)・村上
12	古居 利美	山越町	稲田・曾我部
13	芥川 光江	山越1丁目	村上・河合
14	佐伯まゆみ	中央1丁目	野口・古川・藤家・越智・菅
15	岡本 泰	御幸2丁目	石山・西岡
16	濱田タエ子	山越1丁目	宮野・奥谷・廣藤
17	小林 道男	山越2丁目	松岡・大石
18	原 眞津美	山越1丁目	白石・鈴木
19	宮内江津子	山越3丁目	國廣・河岡・中矢
20	毛利 勲	山越4丁目	三浦
21	東原 君枝	姫原1丁目	中谷・友近(明)・友近(早)・友近(又)

男性5名・女性16名 21名

受賞おめでとうございませう

松山市民生児童委員大会

優良民生委員児童委員表彰 小島 美香 鈴木 重博 友近 早苗 宮野 敏正 八木 威雄

松山市福祉大会

松山市長表彰

民生委員・児童委員功労者 野間 初美

地域福祉活動功労者 國元 通生 河内 壽一
古居 利美 村上 良子
和田ますみ

松山市社会福祉協議会会長表彰

ボランティア活動功労者 栗田 豊美 田中 恵子

松山市共同募金会会長表彰

共同募金運動功労者 阿部 薫 大石 玉枝

まだまだ現役です！
嶋田 昇



一九三五年生まれ八十八歳。まだまだ現役社長で頑張っています。山越六丁目民生委員、清水地区社協事務局長を退任、以降も、孤独死の立ち会いに呼び出されたこともあり。一九八三年頃に田・畑を埋め立て、広大な山越六丁目が誕生、生まれ育った住民皆無の町内会でした。初代・山越六丁目民生委員から六丁目民生委員に変わって亡くなり、私が山越五丁目民生委員から六丁目民生委員に変わって亡くなりました。

私の地区は近くに松山記念病院があり、退院後、通院治療のため病院に近い六丁目に転入が多く、一つのマンション全員のケースもありました。即、就業は困難のため、多くが生活保護受給者でした。最近、安定剤の進歩で実に穏やかに生活できるようになりました。最近、安定剤の進歩で実に穏やかに生活できるようになりました。

当時は男性民生委員の選出が途絶え、訪問活動は難しい。先日は、米寿の祝いを子供たちにして貰いました。前触れも無く、黄色の帽子、チャンチャンコを着せられ、子供、孫達のおめでたうの一言が最高に嬉しかった。まだまだ健康、百歳までは長生きしそうです。でも、足と腰の鈍痛に涙を流し、包括支援センターの援助で廊下、トイレ、ふろ場に手すりを取り付けました。腰痛などの痛み止め、ペイン注射に通い、腰は曲がり、民生後遺症と名付けて居ります。

よく歩きました。本人の在宅の気配、洗濯物、テレビの音響等での確認、月二回は確認訪問してましたね。

昨今、高齢者は七十五歳以上の時代。独居高齢者を楽しんでいる方もいます。帽子をかぶり、マスクで五十歳、一人住まいの方が多く、民生委員の訪問の心配が無い？

二十五年間のサラリーマン時代、愛媛中心に四国、兵庫、滋賀、和歌山、大阪は北、西、東淀川、宝塚は歌劇団フリーパス。最終は東北六県の支店長。広大で、ズーゾー弁、子供達の進学問題で退職。会社設立。その間、昭和二十九年、五十三年はドルショック等日本が波乱の時代。姫山小学校開校もありましたね。

現況は、外出の時「四角杖」家内は「手押し車」が必要になりながら、電話対応の「声の社長」(声は七十歳)で頑張っています。まだまだ元気です。



ねんりんピック笑顔えひめ2023

トーンチャイムグループ出演決定

令和5年10月28日愛媛県県民文化会館サブホール・地域文化伝承館で開催される、ねんりんピックのイベントに参加しトーンチャイムの演奏を披露することとなりました。日頃は施設訪問や地域のイベントを中心に演奏活動をしている清水地区社会福祉協議会の協力会員からなるトーンチャイムグループが、清水小学校トーンチャイムクラブの児童と地域の高齢者を加えた三世代21名で心をつなげてスペシャル曲を演奏する予定です。ご来場いただいた皆さまに楽しんでいただけるよう、メンバー全員猛練習に汗を流しています。10月28日にはぜひ県民文化会館に足をお運びいただき、心癒されるトーンチャイムの優しい音色とメロディーをお楽しみください。

代表 水口 和江(協力会員)

令和5年度清水地区社会福祉協議会活動資金は、2,627,000円です。

令和5年度第1回理事会・評議員会により、今年度の予算が決まりました。

収入の主なもの

地区社協賛助金 **543,200円**
(1世帯100円×5,432)
社協活動助成金 **487,000円**
(赤い羽根共同募金配分金)
福祉学習事業助成金 80,000円
共同募金推進費 70,000円

支出の主なもの

福祉活動費 **954,000円**
(内訳は下記)
福祉学習事業費 80,000円
共同募金推進費 70,000円

皆様からお寄せいただいた賛助金や共同募金配分金は福祉活動費として下欄に記載の各地区・各団体への活動助成金として分配しています。

福祉活動費内訳	敬老会への助成(14分館)	301,000円	トーンチャイムボランティア活動助成	18,000円
	高齢クラブ助成(5団体)	100,000円	ふれあい・いきいきサロン	10,000円
	独居高齢者助成(290名)	145,000円	女性団体助成	14,000円
	身障者支援活動助成	20,000円	自主防災連合会助成	14,000円
	児童クラブ(2団体)子供会(5団体)	80,000円	地域活性化事業助成	30,000円
	協力会員・独居みまもり員福祉活動費	222,000円		